

高麗神社~巾着田

ミステリーウォーク

● マル部分のチェックポイントを探せ!

チェックポイントを発見したら証拠写真を撮影しましょう!
(注: 証拠写真を提出する必要はありません)

これも
チェック!!



【出せ橋】

高麗神社は開運の神として崇敬されています。特に政治家に厚く崇敬されていて若槻礼次郎、浜口雄幸、斎藤実、鳩山一郎などの政治家が高麗神社をお参りした後、総理大臣に就任しました。これにより、当時神社の往復で通ったこの橋を「出せ橋」と呼ぶようになりました。



【高麗神社】

716年、武蔵国に新設された高麗郡の首長としてこの地に赴任してきた高麗王若光は各地から移住してきた高麗人1799人とともに未開の原野であったこの地を切り開き、高麗錦等の大陸文化を伝えました。若光が没した後、高麗郡民はその徳を偲び、御霊を「高麗明神」として祀り高麗神社が創建されました。



【聖天院】

この地に移住してきた高麗人たちの菩提寺で1832年に完成しました。高麗王若光の墓があります。

国の重要文化財【高麗家住宅】

高麗神社のすぐ裏手にあり、代々宮司を務めた高麗家の住宅です。県下で最も古いものとされており、国指定重要文化財にも指定されています。また、高麗神社の宮司は若光の子孫が代々宮司を務め、現宮司は約60代目となるそうです。

ゴール

スタート

本日の
まめ知識

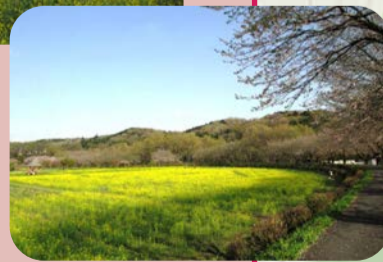
【巾着田】

日高市内を流れる高麗川の蛇行により長い年月をかけて自然にできた土地が「巾着（きんちゃく）の形に似ていることから巾着田と呼ばれるようになりました。



昭和40年台後半に土地を取得した日高市(当時は町)が土地を雑木やあしを整理したところ、9月頃、曼珠沙華が一齐に咲きそろいました。その数は約100万本で、高麗川の増水等により流れてきた球根が漂着し、根付いたと考えられています。

また、この巾着田は曼珠沙華だけでなく、春には桜と菜の花、梅雨にはアジサイ、夏にはハスやキツネノカミソリ、秋には曼珠沙華、そしてコスモスやソバの花が咲き誇ります。



制限時間までにゴールできそうにない場合や、途中リタイヤしてお帰りの場合は、必ずお知らせしたTEL番号へご連絡ください。



運営:



<https://www.walkers-hi.com>





チェックポイントの写真と同じアングルで証拠写真を撮影してください！

撮影した証拠写真は提出する必要はありません。今日の思い出にお持ち帰りください。

スタート【高麗駅】

高麗駅を降りるとすぐに赤い「天下大將軍」「地下女將軍」の男女の柱が目につきます。これはチャンス（將軍標）といい、韓国では村の入り口や道端に魔よけや道しるべとして置かれています。高麗駅その他、高麗神社や聖天院など市内のあちこちでいろいろなチャンスを見ることができます。



本日の まめ知識

【高麗】

ここ日高市はかつて高麗郷と呼ばれていました。

668年に唐・新羅に滅ぼされ日本に亡命した高麗王若光と共に高麗人をこの地に居住させました。

高麗人たちは荒れ野を開墾し、高麗神社周辺に定着したため、この地は高麗と呼ばれるようになりました。

1【高麗川】

秩父正丸（西武秩父線正丸駅は高麗駅から秩父駅に向かって5つ目）近辺の苜場坂峠付近に源を発し、南川と北川が合流して高麗川と呼ばれるようになります。飯能市、日高市毛呂山町を流れ、その間に長沢川、宿谷川などの支流を合わせ坂戸市で越辺川に合流する川です。この高麗川は急激な増水により鉄砲水になりやすい川として知られています。



2【ムササビの巣】

管理事務所前には本物のムササビの巣が展示されています。巾着田にはムササビの他、いろいろな野生動物を見ることができます。巾着田は特に野鳥の宝庫として有名です。カワセミ、ハクセキレイ、モズ、ツグミ、アカゲラやキジなども観察できます。



3【水車小屋】

巾着田の中央に茅葺き屋根の水車小屋があります。この水車小屋は飾りではなく水路の流れを利用してソバなどを挽くことができます。



あかそば畑

4【高麗錦万葉歌碑】

この碑には高麗錦をうたった万葉集の一首が記されています。

高麗錦とは大陸から伝えられた当時高級な錦織でした。万葉集のころから、この辺りに高麗人が住んで、高麗錦を織っていたことがうかがえます。



5【ドレミファ橋】

かつては通路の下にある飛び石状の丸い柱の列だけの橋でした。列を鍵盤に見立てて渡るのでドレミファ橋と名付けられました。川の水量が増したときは沈下橋となります。



6【ハイキング（オプション）】

余裕のある人はドレミファ橋を渡ってハイキングに出かけましょう。林の中を通過して、この碑を見つけに行きましょう。この碑以上を上ると帰りが大変になりますのでここで折り返します。



7【高麗川・巾着田の魚】

高麗川や巾着田の小川ではいろいろな魚が泳いでいます。高麗川にはウグイ、ヤマベ、ナマズ、アユ、ウナギ等が生息しています。小川にはメダカやドジョウ等が生息しています。



8【あいあい橋】

巾着田を流れる高麗川に架かる日本最大級の木製トラス橋で全長91.2mあります。橋から眺める景色は、緑と清流が美しく、時にはかわせみを見ることもあります。



9【なかや商店】

巾着田でのお土産といえば、このなかや商店がひそかに有名です。天然ミツバチが高麗郷の大自然から集められたはちみつが名産ですが「どんこ（シイタケ）」が隠れた名産です。大ぶりで質が良く、しかもお買い得価格です。帰り道にある「高麗豆腐」をお土産に購入すれば、夕食はおいしくいただけます。



10【台の高札場】

高札場とは幕府が定めた法度や覚書の高札を掲げる場所です。

この高札には「キリスト教は禁止されているが、信仰するものを届け出た者には褒美をあげる。しかし、隠した場合は名主、五人組にも罰を与える」と書かれています。

ゴール【高麗駅】

駅から歩いて5分のところに約4500年前の高麗石器時代（縄文時代中期）住居跡があります。時間と体力に自信がある方は寄ってみてはいかがでしょうか？